

<b>ロジスティクス</b>		<b>斉藤 淳</b>		
----------------	--	-------------	--	--

配当年次	2年次	配当学期	2学期	科目区分	アドバンスト
単位数	2単位	必修・選択	選択	授業形態	講義

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が修了時に身に付ける能力）」、到達目標  
/ Competence Defined in “Diploma Policy” (Competence Students Attain by Course Completion), Specific Targets in Focus

学位授与方針における能力		到達目標
知識・理解	理論知識	
	実践知識	◎ バリュチェーン、サプライチェーンに関する基本的知識を習得する。
技能	分析解決技能	
	実務技能	○ 効率的かつ創造的なバリュチェーンを組み立てる力を修得する。
	新規事業技能	
態度	倫理観態度	
	企業変革態度	○ 自社の課題をバリュチェーンの視点から改善する能力を修得する。
	地域リーダー態度	
	国際協調態度	○ 国際的な視点からバリュチェーンを組み立てる力を修得する。

※ ◎：強く関連 ○：関連 △：やや関連

ロジスティクス

※ 2013年度以降入学生が対象です。

## 授業の概要

サプライチェーンの効率的・効果的な構築は、グローバルビジネスにおいて競争力の鍵を握ります。また「全体最適」「在庫の一元管理」「生産-販売情報共有化」「受注-納品リードタイム」「オンデマンド配送」などサプライチェーンマネジメント（SCM）の概念や取り組みは、企業の業態や大小にかかわらずビジネスの日常に浸透してきています。

そこで本講義では、グローバル企業はどのようなバリュチェーン、サプライチェーンを構築し競争力を生み出しているのか、そのベースとなるサプライチェーンマネジメント（SCM）の基本概念と実際について、戦略立案とオペレーションの両面から理解することを目的とします。

具体的には、①事業発展各段階でのそれぞれの戦略と SCM、②現場におけるサプライチェーン改善とそこから生み出される競争力、③その成否を握る人材マネジメントについて、SCM の一つのモデルであり、日本のものづくりの強みを競争力としてグローバルに展開している自動車産業の事例を中心に学びます。

授業の到達目標は下記とします。

- ① SCM の基本概念を学び、その実践により自事業の競争力を高める。
- ② 日本発グローバルビジネスの強みとなるサプライチェーンを自ら構築する。  
また、グローバル社会におけるリーダーの基本スタンスの考察も行っていきます。

## 教科書

各講義レジュメを配布します。

## 参考書

井上達彦（監修）『日産 V-up の挑戦』中央経済社

## 授業計画・内容

- ① SCM 概論  
【ロジスティクスと SCM】【SCM の目指すもの】【各業界の戦略的 SCM 事例】
- ② グローバル企業とは？  
【自動車産業のグローバル展開】【日本の競争力と日本企業の今後の道筋】  
【戦略とオペレーション】
- ③ グローバル戦略と SCM（1）  
【事業再生におけるマネジメント：日産リバイバルプラン】  
【クロスファンクショナルチーム】
- ④ グローバル戦略と SCM（2）  
【成長段階におけるマネジメント：日産バリュー・アップ】  
【課題設定・課題解決プログラム】
- ⑤ グローバル人材  
【グローバル競争の構図】【グローバル人材とは？】

- ⑥ 人財マネジメント  
【人財マネジメントの基本】【人事・報酬システム（仕事・成果に基づく評価・賃金）、組織、人財育成、ダイバーシティー】
- ⑦ SCM（１）－生産システム  
【日産生産方式（同期生産）】【企業間共同 SCM 改善活動】
- ⑧ SCM（２）－在庫、見える化  
【在庫管理の原則】【在庫改善活動】【見える化の考え方と事例】
- ⑨ SCM（３）－調達、危機管理  
【グローバル購買戦略】【九州におけるグローバル調達】  
【サプライチェーン危機管理の実際】
- ⑩ SCM（４）－物流、現場力  
【物流（費）の見える化】【国境を越えたシームレス物流（日韓物流）】【マテハン改善】  
【現場管理】
- ⑪ SCM とお客さま満足  
【ブランドと SCM】【お客さま起点】
- ⑫ SCM 事例研究： 受講メンバーによる研究の発表と論議  
【IoT と SCM、オムニチャネルなど先端 SCM 事例】
- ⑬ まとめ、ビジネスの原則  
【企業経営と SCM】【マネジメントとは？】【ビジネスの原則】
- ⑭ 受講メンバーによるプレゼンテーション  
下記テーマいずれか
  - 1) 自事業の SCM の課題、その解決策
  - 2) 日本発グローバルビジネスの SCM 構築提案
- ⑮ 受講メンバーによるプレゼンテーションに関する全体ディスカッション  
(講義⑭とセットで実施)

**成績評価の方法**            課題レポート… 50%    授業・ディスカッションへの参加度・貢献度… 50%

**事前・事後学習の内容**            各授業の最後に、次回授業でのディスカッションテーマを提示しますので、予め意見をまとめて授業に参加してください。

**履修上の注意**                    SCM 事例研究（⑫コマ）では、テーマを定め、受講者それぞれが事前調査・研究を行い、その内容をもとに全員でディスカッションを行います。  
終了課題（⑭⑮コマ）では、自事業の SCM の課題と解決策、または新規事業（SCM）構築提案を各人それぞれに行っていただきます。

**担当者からのメッセージ**            グローバル製造業（自動車）における事例を中心に授業を進めていきますが、事例から SCM の普遍的な概念、原理原則に落とし込むよう留意します。

**キーワード**                    サプライチェーンマネジメント、同期生産、グローバル戦略、グローバル人財